

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 脳神経内科における離床機会向上計画～専門性を生かしたタスクシェアアプローチ～

[研究責任者] リハビリテーション科 作業療法士 森優登

[研究の背景]

コロナ禍となりリハビリテーション室の使用が制限され、病棟でのリハビリテーション機会が増加しました。その結果、リハビリテーション科のスタッフと病棟看護師が直接顔を合わせる機会が増えました。一方で実際の訓練でできていることと、病棟での生活で行っていることの乖離が見られました。そこで、リハビリテーション科と看護部が協働でこの乖離を減らし離床機会の確保と患者さんの病棟生活向上を目的に離床機会向上計画を立ち上げました。

[研究の目的]

神経内科病棟における離床機会向上計画の実施による離床の習慣化と患者の病棟生活向上について検証します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2022年11月から2023年7月までに入院され、離床機会向上計画を実施した患者さん18例

●研究期間：2023年9月19日から2024年10月31日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：入退院日、離床機会向上計画開始日・終了日、介入日数、病名、年齢、性別、介入目標、阻害因子、介入内容、看護必要度、病棟での生活状況

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

利用する情報から直接特定できる個人情報~~は~~は削除致します。また、研究成果は学会など

国立病院機構相模原病院 情報公開用文書 作成日 2023年9月13日 第1.0版
で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

リハビリテーション科 作業療法士 森 優登

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314